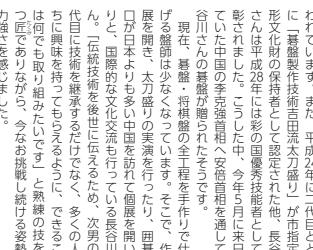
吉田流太刀盛りを受け継ぐ 師として活躍

俳

句

長谷川 光義 さん (若小玉・63歳)

にできるようになることでも、お前のような鈍のか」と悔しい思いもしましたが「天才はすぐしいものでした。「なぜこんなことができない 卒業後に盤師の道を志しました。初代が苦労し喜ばれ、後の時代に残る仕事をしたい」と高校 そばで見ていた長谷! た父・長谷川菊雄さんの仕事ぶりを幼い頃からか代に弟子入りし、二代目吉田寅義を襲名し 技法「吉田流」を受け継ぎ、 ものだ」という尊敬する父の愛情あふれる言葉 才は習得するまでに時間が掛かる。しかし、 て編み出した技法を身につけるための修業は厳 して活躍している長谷川光義さんを紹介します 、盛り」。初代吉田寅義が確立した太刀盛りのを利用して碁盤・将棋盤に目盛りを引く「太漆をつけた日本刀を盤面に押し付け、刀の反 将棋盤製作に打ち込んできました。 した分、 う尊敬する父の愛青ぅ~~味のある良い仕事ができるという、遠 より良いものを作りたいと碁 川さんは「父のように人に 三代目吉田寅義と そし 行



ります。 りと、国際的な文化交流も行っている長谷川さ口が日本よりも多い中国を訪れて個展を開いた展を開き、太刀盛りの実演を行ったり、囲碁人 げる盤師は少なくなっています。そこで、作品現在、碁盤・将棋盤の全工程を手作りで仕上 に「碁盤製作技術吉田流太刀盛り」が市指定無われています。また、平成24年に二代目ととも プロにも愛用されており、第73期本因坊戦や第 さんは平成28年には彩の国優秀技能者として表 43期棋王戦など囲碁や将棋のタイト いた中国の李克強首相へ安倍首相を通して長されました。こうした中、今年5月に来日し 長谷川

り易し初収穫の借農園

小倉

繁三

50歳を過ぎた頃からようやく自身が思い描

くものを形にすることができるようになってき さんの碁盤・ 将棋盤は材料となる榧の

少年の指しなやかに祭笛

鈴木かづ

 \mathcal{O}

ります。長谷川さんが手掛けた碁盤・将棋盤はれるかのように感じます」と製作への思いを語 れて、目盛りを引くことで、 の目盛付けまで機械を使わずにすべて手作りで 原木の選定から始まり 一面一面心を込めて作ります。 を込めて作ります。刀先に〝心を入「樹齢数百年の木に恥じないよう、 太刀盛りによる盤面へ 盤に命が吹き込ま ル戦でも使

幼な児は

隼人の

気概立葵

須加

信子

父の日や父のひと言胸に生く

さくらんぼくるむ地方紙読み聡る

荻原

義久

力強さを感じました。 と熟練の技を持 し続ける姿勢に 多くの人た できること 次男の四

余生なほ酒落て生きよと薄衣

荒木

藤田

明枝

0 品

広報広聴課へご応募ください。◎皆さんの作品を募集しています。

空蝉のしかと抱へし大樹かな 父の日や期日指定の宅急便

青時雨空海像の目に涙 西新町 青木 泰山

たる狩幼き頃の神田川 荒木 髙澤よね子

愚痴こぼす人と聞く

須加

須加かづ江 人夕端居

ほ

田中

晋

ガラス戸に命のリズム雨蛙

二瓶

卯波立つ祠に赤き祈願旗

高田みつ子

幼子をそっと眠らすおじぎそう

持田

池田

脩

羅の胸のさざ波おさめつ 大澤

忍

由子

喪に籠る我を横目に梅雨の蝶 今村 文女

心の

ペダル漕ぐ背に青田風

小林

英与

夕暮れの虹追いかけて子等走る

旭町

恵子

卒寿にて車運転卒業す 石川

三沢 水 監修)

梅雨晴間ウッドデッキの午後三時

橋本千枝子

父・貴裕さん 母・咲さん平成29年8月19日生まれ 島村 「生まれてきてくれて

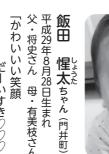
晃陽 ちゃん (持田)

碧仁 ちゃん (荒木)

自動車の頼れる安心パ

「にっこり元気な

我が家の宝物の



報広聴課広報広聴担当(内線322)

※応募要領は市ホームページをご覧ください。

○応募者多数の場合は、9月3日月午前11時から 市役所203会議室で公開抽選を行います。

平成29年10月生まれのお子さんを募集します



10

「元気に笑顔で

母・有美枝さん 川上 結翔 ちゃん (佐間) 平成29年8月4日生まれ 平成29年8月4日生まれ

大きくなあれ♡」

有限会社

★★★ 平成29年 8月生まれ のおともだち

「元気いっぱい、笑顔いっぱい

「キミの笑顔でみんな幸せ♪.

父・陽祐さん平成29年8月31

母・那津美さん

父・広和さん平成29年8月15

ん 母・紀恵さん9月15日生まれ

安田

美結 ちゃん (栄町)

石田 紘大ちゃん (前谷)



会社プロフィール

代表取締役 冨田 将弘

27

【事業内容】自動車販売、整備、鈑金塗装、保険、福祉車両のメンテナンスなど 【所在地】 埼玉5435—11

トミタ自動車

結判 ちゃん (佐間)

ポートできるよう、サービスを提供して、快適なカーライフをまるごとサ いるのが有限会社トミタ自動車で

取り 近年では、 冨田久雄さんが都内などの自動車整備 障し止まってしまった時は、すぐに駆 福祉車両のメンテナンスや普通車の 心・安全に一切妥協しない丁寧な仕事 装など幅広く行っています。 8人で自動車の販売から整備、 目社長である息子の将弘さんを中心に 場所で事業を始めました。 け付けます。 によって顧客から信頼を得ています。 850台にもなり、3人の整備士の安 修理や車検など請け負う車の台数は約 ことが信頼につながっていると思って 工場で経験を積んだ後、 除くことができ、喜んでもらえた ス販売も好評とのこと。「車が故 介護事業者などが使用する お客様の不安を少しでも 独立し現在の 現在は2代 鈑金塗 年間に

創業は昭和50年。先代の社長である

もありました」と代表取締役の将弘さ います。行田から仙台まで行ったこと んは話します。

きるト じることができました。 の技術の向上にも力を入れています。 ではこれらを新たなビジネスチャンス 提供される新たなサ ンジン を高く張って情報収集に努め、 車業界の変化は著しい状況です。 ターネットに接続されることによって 続いているそうです。 離れが進むなど、 「自動車へのニーズの変化にも対応で したことにより買い替えや事故も減少 した自動車の普及や自動車自体がイン 今、 少子高齢化とともに若者の自動車 ,車から環境に優しい電気を使用 自動車業界は大きな過渡期を迎 ータル的なサービスの提供が当 先んじて対応すべくアンテナ 自動車の安全性能が向上 非常に厳しい状況が ービスなど、 また、 従来のエ 整備士 同社 自動

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。 特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。 吉田

正子